

砂防を学ぶ大学生による六甲山地における砂防事業の体験

～キャンプ砂防2026in六甲砂防 開催～

○国土交通省では砂防を専攻する大学生等を対象に、就業体験や砂防事業の役割や効果を学んでもらうことを目的とした体験型学習「キャンプ砂防」を全国の砂防事務所において実施しています。

○六甲砂防事務所では8月24日～8月28日の5日間、信州大学、東京農業大学、宮崎大学、京都府立大学から5名を受け入れ、砂防に関する各種座学や砂防堰堤・斜面对策工事現場視察、グリーンベルトによる樹林整備など六甲砂防事務所の様々な業務を学んでもらいました。

【日 程】（◆は現場実習、それ以外は座学）

8/24（月）：オリエンテーション 開講式 六甲砂防事務所事業概要説明 近年の土砂災害の実態 近畿地方整備局の紹介

8/25（火）：グリーンベルト整備事業について ◆仁川百合野地区地すべり資料館見学 ◆逆瀬川落差工群視察 ◆ゆずり葉緑地視察

8/26（水）：監視観測設備について 近畿河川技術伝承会聴講 ◆グリーンベルト樹林整備箇所視察 ◆森の世話人活動地視察

8/27（木）：砂防堰堤の整備について 設計コンサルタントとの打合せ参加 ◆砂防堰堤工事現場視察 ◆斜面对策工事現場視察

8/28（金）：事務所長との講話 報告会 意見交換会 閉講式

概要

仁川百合野地区地すべり資料館見学



砂防堰堤工事現場視察



意見交換会



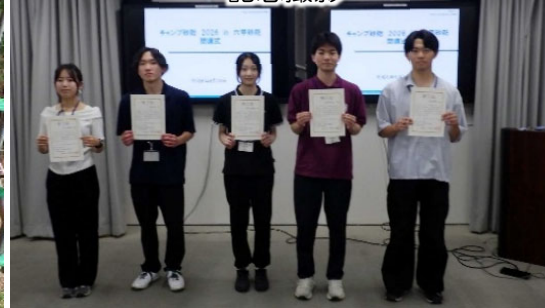
設計コンサルタントとの打合せ参加



斜面对策工事現場視察



記念撮影



～参加学生の感想～

- ・急峻な山地と都市が近接し、土砂災害が短時間で都市部に及ぶ危険性を現地視察で理解した。
- ・六甲砂防事務所では全国的にも珍しい都市型砂防事業を行っており、施設や作業の見学等貴重な経験となった。
- ・行政が民間企業に専門的な分野を委託し、協力しながら砂防事業を進めていることを学んだ。
- ・砂防施設の整備だけでなく、その役割や効果を地域住民に分かりやすく伝えることの重要性を学んだ。
- ・グリーンベルト整備事業は、市街地の拡大抑制と防災対策が重要であり、その維持管理が土砂災害の軽減につながることを学んだ。

六甲砂防事務所のHPでは、事業の詳細や過去の災害に関する記録等を掲載しています。
詳しくは右のQRコードよりHPをご覧ください。



【お問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局 六甲砂防事務所 調査課
〒658-0052 神戸市東灘区住吉東町3-13-15 TEL：078-851-0535
六甲砂防事務所HP <https://www.kkr.mlit.go.jp/rokko/>

